



長岡の玄関口を快適に！

## 中心市街地でカラス対策の実証開始

JR長岡駅およびその周辺をねぐらとするカラスは、最大約10,000羽ともいわれており、フンなどによる生活環境被害が発生しています。

長岡市は、これまでの取り組みを強化し、最新のカラス対策装置を使った追払いを実施し、その効果を検証します。実施に当たっては、有識者からの助言をいただくほか、JR東日本との連携、長岡駅前商店街・町内会の理解・協力のもと進めていきます。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### JR長岡駅前でのカラス対策

繁殖期で長岡駅周辺のねぐらに入るカラスが比較的少ないこの時期から対策を開始し、ねぐらが形成されないよう取り組みます。

1 内 容 別添「カラス対策の概要」のとおり。

2 期 間 6月中旬から当分の間

#### 3 現場取材について

##### (1) 忌避音再生装置の設置

- ① 日 時 6月15日(木) 午後5時半から
- ② 設置場所 JR長岡駅前周辺のビル屋上 3カ所
- ③ 設置場所のスペースの関係上、装置を設置している様子取材することはできませんので、ご了承ください。設置前に、装置の概要などについて、開発業者である(株)CrowLab(栃木県宇都宮市)とともに取材をお受けします。取材を希望する場合は、6月15日(木)午前11時までに環境政策課へ連絡してください。

また、忌避音声は、開発業者の知的財産であるため、装置から再生される音声を放映する際は、音声の上にナレーションやBGMを被せるなどして、クリアな状態で放映しないようお願いいたします。

##### (2) レーザー照射装置による追払い

- ② 日 時 6月下旬開始(関係者との調整が完了次第)
- ② 実施場所 ねぐらに入る前の一時的な集合場所の建物や、ねぐらとなっているJR長岡駅周辺を夕方から深夜にかけて市または委託業者が巡回
- ③ 追払いの様子は、随時取材可能ですので、環境政策課へ連絡してください。

問い合わせ：環境政策課 里村  
TEL 0258-24-0528

## カラス対策の概要

### ■忌避音再生装置の設置

概要：フン等による被害が発生している箇所に、忌避音声再生装置を一定期間設置するもの。カラスが警戒する際に発する鳴き声を再生し、その場所が危険であるとカラスに認識させることにより、近寄らせないよう行動をコントロールします。大音量により追払うものではないので、騒音苦情は発生しないと考えますが、周囲に配慮して実施します。

開発業者：株式会社C r o w L a b（栃木県宇都宮市）



（出典：株式会社C r o w L a b ホームページ）

### ■レーザー照射装置による追払い

概要：中心市街地を巡回して、建物屋上や電線上に多く集まっているカラスに対してレーザー照射により追払うもの。鳥の目にレーザーが当たったとき、目の焦点が合わなくなることを嫌がって鳥が逃げていきます。万が一人の目に当たっても害のないレベルの出力のレーザーが使用されていますが、周囲の人にレーザーが当たらないよう、細心の注意を払って実施します。

開発業者：有限会社オルサ（埼玉県戸田市）

